活字の書体と画数・筆順

書体

書籍（しょせき）や新聞などの印刷物で用いられる文字の型を活字という。活字にはさまざまな書体がある。

・**明朝体**…印刷物の本文などで使われる。
（例）永・北・令

・**ゴシック体**…見出しなどで使われる。
（例）永・北・令

・**教科書体**…楷書（かいしょ）の書き文字をもとにした書体。
教科書などで使われる。
（例）永・北・令

画数・筆順

文字で、一筆で書く一つ一つの点や線を**画**（かく）といい、画の数を**画数**という。

（例）山…３画　水…４画　田…５画

画を書く順序を**筆順**という。筆順には次の大原則がある。

①上から下へ…上の部分から下の部分へ書いていく。
（例）三　喜

②左から右へ…左の部分から右の部分へ書いていく。
（例）川　例

他にも次の原則がある。

・横画と縦画の交差
ほとんどの場合は横画を先に書く。
（例）十・大
田や王の形は横画を後に書く。
（例）由・主

・中と左右があって、左右が１、２画…中を先に書く。
（例）小・水
※りっしんべんや、火などは例外。

・囲む形…外側を先に書く。
（例）国・同
※ただし、区や医などに注意する。

・左払（はら）いと右払いの交差…左払いを先に書く。
（例）文・人

・つらぬく縦画や横画…つらぬく画は最後に書く。
（例）中・子

・横画と左払い
横画が縦画より長い字では左払いを先に書く。
（例）右・有
横画が縦画より短い字では横画を先に書く。
（例）左・友

※ただし、筆順は絶対の決まりがあるわけではなく、広く用いられる筆順が２つ以上あるものもある。

確認テスト

(1) 次の文字の書体の名前をそれぞれ**ア**～**ウ**から選びなさい。

① 字［　　］　② 字［　　］　③ 字［　　］

ア 教科書体　**イ** ゴシック体　**ウ** 明朝体

(2) 次の特徴をもつ書体をそれぞれ**ア**～**ウ**から選びなさい。

① 縦横の画の太さの違いが少ない。見出しなどの目立つ箇所で使われることが多い。［　　］

② 縦画は太く、横画は細くなっている。書籍の本文など、長い文章を読む必要がある箇所で使われることが多い。［　　］

③ 楷書をもとにしており、現代の手書きの文字に近い書体である。［　　］

ア 教科書体　**イ** ゴシック体　**ウ** 明朝体

(3) 次の漢字の画数をそれぞれ算用数字で答えなさい。

① 弓［　　］　② 吸［　　］

③ 収［　　］　④ 臣［　　］

(4) 次の漢字の画数をそれぞれ算用数字で答えなさい。

① 紙［　　］　② 卵［　　］

③ 遠［　　］　④ 防［　　］

(5) 次の漢字の画数をそれぞれ算用数字で答えなさい。

① 革［　　］　② 建［　　］

③ 衆［　　］　④ 慣［　　］

(6) 次の矢印の指す画は何画目か。それぞれ算用数字で答えなさい。

① 耳［　　］　② 世［　　］

③ 快［　　］　④ 医［　　］